



価値を生み出す

暑く厳しい夏から解放され、ゆっくりとした気持ちで家の事を整えられるそんな季節でしょうか。お家の片づけは主婦にとってはなくてはならないものです。

それは家の中で大きな価値を生み出しています。

仕事もその価値をいかにお客様に生みだしているかが大事になってきます。

会社は 1.対価をいただく 2.感謝される 3.次の価値を生み出す準備ができる

社員は 1.賃金をいただく 2.感謝され喜びを味わう 3.次の価値を生み出す原動力となる

彩花もお客様にどれだけ多くの価値を届けられ感謝されるかを追求して沢山のお客様と

関わっていきたいと思います。



作業 → 仕事に

3年ほどご無沙汰している歯科医院様から電話が入りました。

今から28年前、会社創業時に飛び込み営業をして契約したお客様なのです。

そんな大事なお客様が途切れてるとは・・・

どのお客様にも担当を決めて予定確認の電話を定期的に入れているのですが、その時に決まらないことも多々あります。次が決まっていなかった状態で再度電話をせず、もちろん訪問もしないでいたので途切れてしまった状態です。

電話をいただき訪問したところ「いつも予定の電話を頂くのにどうしてかな」と思っていたということでした。

それを聞いて、電話するだけで終わって、お客様と繋がっていないことが分かりました。

「作業」で訪問し、現場の仕事を終わらせる→その後の電話連絡が大事なのです。この「作業」で次の仕事に繋げないといけません。コミュニケーション作りをして「作業」の意味を高める。

「仕事は与えられるものでなく自分で作るもの」ここが仕事のポイント。

電話を頂きすぐ訪問したところ、ありがたいことに床ハクリ清掃と草取りのご依頼をいただき入ることになりました。

この件で、連絡が滞ってるお客様がいないかチェックが必要だと思いました。

今回訪問して、院長先生とお話ができ、28年前のことがよみがえりました。



スタッフの成長

女性スタッフの成長が、ここ最近めざましく目に着きます。彩花のミッション「おもてなしの心」がお客様を通じて身について、作業を仕事に変えるまさに「商いを通じて人間成長」をしたのではないのでしょうか。

信用から信頼に変わる喜びを知ったことも感じます。

また「競争より協力」というスローガンがただ自分の現場の作業を終わらせるだけでなく、お互いの現場を確認し、協力しあって仕事を終わらせる力を出しているようです。

このことがチームワークの大事さだと思います。

男性中心で動いている世の中ですが、このような女性が力を発揮できる職場を目指して、女性チームを作り益々活躍して頂きたいと思っています。

現場支援のマネージャーとして、まだまだサポートしていきます！



お客様の声

クリーン彩花ではお掃除終了後、お客様にアンケートをお願いしています。

お客様より嬉しいお声を頂きましたのでご紹介します。

・ご依頼頂いた清掃：エアコン（お掃除機能付き・通常型）
・お客様の満足度：★★★★★
・お客様の声：お二人ともとても感じが良く、エアコンも綺麗にしてくださってありがとうございました。
いただいた彩花新聞も読みましたが、会社の社風が伝わり、いい会社だなあ、と思いました。
次の機会も依頼させていただきます。

・ご依頼頂いた清掃：エアコン（通常型）、室外機
・お客様の満足度：★★★★★
・お客様の声：いつもスピーディな上に丁寧なお仕事をしてくださる事、何年も変わらずに物腰柔らかく気遣いのある接客をしてくださる事、いつも感謝しております。
今年のエアコンお掃除も大変お世話になりました。

スタッフの本音でトーク①

青木由美子さん
入社8年目AB型



吉山千栄子さん
入社2年目B型



入社のきっかけと入っての感想

【らく】 どうしてクリーン彩花で働くことに？

【青木】 フリーの求人誌がきっかけです。家の近くだし、「男性メインの会社です」と書いてあったので「楽かな？」と思って。ところが入ってみると、人手が足りないという話でいきなり慣れない仕事が振られてちょっと話が違うぞ（笑）という感じでした。

【吉山】 同じくフリーの求人誌きっかけです。「女性が多く活躍する会社です」「簡単な仕事です」という触れ込みでした。加えて「ちょっとやってみませんか」という気さくな物言いについつい親近感を覚えて（笑）。でも入ってみると、お掃除の仕事は難しく、肉体的にも大変でした。

楽じゃないけど奥が深い

【吉山】 仕事は結構ハードですが、女性スタッフの優しい言葉かけに励まされて今日までやってきました。それとお掃除の仕事は自分のためになることも多い。実家などで教えることもあります。

【青木】 もともと不器用なんです。例えば台所のレンジフードはいろんなタイプがあってとまどいました。でも、努力を重ねてやり遂げていくと達成感があって、自分の学びや成長につながっています。お掃除の世界は奥が深くてまだまだです。

【らく】 山登りに喩えると、いま何合目くらいですか？

【青木】 まだまだ登り口です（笑）。でも、男性に負けるのが嫌な性分で…。会社のキャンペーンにも一所懸命取り組んできました。

女性だけのお掃除会社もできそう

【青木】 彩花の仕事はチーム制。しかもメンバーは毎日変わります。女性には主婦業もあって、早く仕事を終わらせる必要があるの、女性だけのチームのほうがまとまりがいいように思います。男性はオレがオレがになってまとまりにくいようです。

作業的には女性でも家庭用エアコン（ノーマルタイプ）の分解清掃を始め、かなりのことができるようになりました。

【らく】 女性だけの会社ができそうですね。

【青木】 じつは数年前、社長（現マネージャー）に思いついて「女性だけで行かせて欲しい」とお願いしました。すると即座に「よし、わかった」との返答がありました。最初は信じてもらえなかったと思いますが、技を身につけ、お客様の信頼も得て女性チームがうまく回り出しました。

お客様の気持ちに寄り添う

【青木】 水回りの仕事はほんとにキツイんですよ。でもお客様から「うわーっ、こんなにキレイになるんだ〜！」と言われ、喜ばれると嬉しいし、やってよかったな〜と思います。それとキッチンでの水回りの仕事はお客様と会話ができるチャンスなので、その機会をもっと活かしていきたいと思います。

【らく】 おもてなしの精神ですね。

【青木】 そうです。お客様が求められているものは人によって違うのでそれを大切にしたい。お掃除に限らず、どれだけ相手の気持ちになれるかですよね。

【吉山】 2年目でしかない自分は、お客様から信頼されるよう勉強中です。クリーン彩花ではお客様からのいろんないただきものを頂戴しますが、それは先輩方の人間関係の積み重ねがあればこそだとつくづく感じます。

“ノリ”のよさを大切にしたい

【青木】 会社全体がチームでお互い助け合う感覚になっていて、とても働きやすい職場です。女性どうしても「この洗剤使ったら良かったよ」といった感じで情報交換しながら、スキル向上に日々努めています。これからも努力を重ね、その成果を後の人に教えられようになりたいと思います。

【らく】 最後にひとことありませんか。

【青木】 クリーン彩花が元気なのはマネージャーの“ノリ”のよさがあると思います。マネージャーは営業活動でも、仕事をもらうためにというより「友達になりにいく」という感じなのが凄いです。会社全体でもそうした“ノリ”を大切にしていきたいですね。